

# 一般質問



改修が待たれる前原団地

## 市の企業誘致に対する取り組みは

都丸 政行 議員

**質問** 市の財政健全化には企業誘致は最も効果的と思うが考えは。

**答弁** 地域雇用政策の具体的な政策手段としての企業誘致は、有効な施策であると考えています。

**質問** 有馬企業団地のこれまで、現状、今後の取組は。

**答弁** 昨年分譲価格の値下

**質問** 県内他市町村における企業誘致に対する取り組みと比べ、渋川市は消極的と思うが。

**答弁** 本市の優遇措置は、

げをしましたが、3区画が未分譲となっております。今後とも有効的な宣伝活動に努めてまいります。

**質問** 有馬企業団地の売却価格を39%下げたが、その後の反応等状況は。

**答弁** 昨年度は、10社から問い合わせ等があり、現在2社が検討継続中です。

**答弁** 企業誘致は、人口減少化を防ぐため有効な施策であると考えています。

**質問** トップセールスという言葉に対し市の現況は。

**答弁** これからも、結果が出せるよう積極的なトップセールスを行います。

**生活全般の弱者対策は**

**質問** 単に買い物、交通弱者だけでなく、現住所地に将来不安を持つ市民対策は。

**答弁** 福祉バスを活用するなど、住環境に合った買い物支援策を研究いたします。

## 公共施設の長寿命化計画について

茂木 弘伸 議員

**質問** 高度経済成長期に建設された公共施設である、橋や上下水道、教育施設、

他建築物など、40年・50年たち、建て替え時期にきている。築45年の市役所本庁舎はどうするのか。

**答弁** 大規模改修費用や第二庁舎と機能が分離していることなど、今後十分な検

討が必要と考えています。

**質問** 古い伊香保地区下水道処理施設はどうするのか。

また、農集排や地区処理施設より公共下水へつなぎ、コスト減を図れないのか。

**答弁** 伊香保地区下水道処理施設は、公共施設長寿命化計画に基づき、計画的に改修及び改築を予定してい

ます。また、農集排や地区処理施設は、隣接する既存の污水处理施設の有効活用を図りコスト縮減に努め事業を推進しています。

**質問** 橋、道路、特に金井・前原団地はどうか。

**答弁** 橋りょうの長寿命化費用の縮減や負担の平準化を図りつつ、道路の安全性、信頼性の確保に努めてまいります。金井団地は、建物が老朽化しているため住み替えを促したい。前原団地は、「渋川市公営住宅等長

寿命化計画」に基づき、計画的に改修を実施したい。

**質問** 学校、体育館、公民館等避難場所となる施設、市民プール等はどうか。

**答弁** 教育を支える基本的施設である学校、市民の生涯学習活動の拠点となる公民館、体育施設などは、市で策定した耐震改修促進計画により、補強工事が必要な施設、老朽化が著しい施設などは改築等についても総合的に判断して施設整備を進めます。

未分譲の有馬の企業団地



未分譲の有馬の企業団地

## 原発事故の被害対応を早急に

加藤 幸子 議員

**質問** 市防災対策に原発事故対策を挿入し、概要版の配布を各家庭に行う考えは。

**答弁** 地域防災計画の見直しを行い、その概要版については配布を行います。

**質問** 農作物の放射性物質の被害農家、風評被害農家に対して市見舞金制度を。

**答弁** 農作物被害は東京電

力株が賠償金補償するため、見舞金は考えていません。

**質問** 小中学校、幼稚園、保育所に放射線測定器を配備し、市HPで公表を。

**答弁** 測定器を2台購入したが、必要があればすべての施設へ配備したい。測定値の公表は順次行いたい。

**質問** 市民の安心・安全を

守る広域消防での常備消防職員の充足率を高めること。

**答弁** 消防業務は、広域で行っています。広域構成町村と協力し、消防力の向上に努めてまいります。

**質問** 震災対策の技本強化を

**質問** 避難所の耐震補強工事と小中学校の耐震化率を早急に100%に。一般住宅の耐震化を進める計画は。

**答弁** 市有特定建築物は、平成27年度までに90%としたい。住宅の耐震化は、広報紙等で周知を図っている。

**質問** 住宅リフォーム助成制度と耐震改修補助制度との併用はできないか。市民への周知をどう図るか。

**答弁** 併用申請はできません。周知方法は、ホームページや回覧板等で行います。

**質問** 新給食調理場で、渋川産米での米飯給食実施と地場産農家との協力体制は。学校給食費の無料化は。

**答弁** 新調理場での米飯は委託としたい。受益者負担の原則の下、給食の無料化は考えていません。

## 総合病院廃止で市民の命と健康は守られるのか

角田 喜和 議員

**質問** 市長は、西群馬病院の移転計画に伴い、総合病院を廃止する理由として累積赤字が広がる、市民の命と健康を守る大事業と発言しました。

総合病院が担っていた市民の命と健康を守る地域医療や二次救急医療体制をどう構築するのか。

**答弁** 西群馬病院との病院再編統合の調整では、救急災害、感染症を含めた渋川総合病院の機能を引き継ぐことで基本的な合意がされています。

新病院については、地域医療の一層の充実を図り、急性期医療に対応した地域の拠点病院を目指します。

## 川島地区の下水道工事

(22-6工区)について

**質問** 川島地区下水道工事(22-6工区)について、検査が通らなかつたと聞いた。完成検査はいつか。請負代金の請求日と支払日はいつか。

**答弁** 完成検査日は、平成23年2月10日で、請負代金の請求日は、平成23年4月27日です。支払日は、平成23年5月6日に行っています。

す。



統合廃止される渋川総合病院



放射線測定風景